

2025年10月8日

報道関係各位

ANAウインドサーフィンワールドカップ
横須賀・三浦大会実行委員会

2025年 PWA ワールドツアー最終戦・世界最高峰のトップライダー70 名が集結！
「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」 11 月 13 日(木)～11 月 17 日(月)開催
— グルメ、SDGs など多彩なイベントが盛りだくさん！ —

ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会(事務局:横須賀市、会長:上地 克明)は、来る11月13日(木)から11月17日(月)までの5日間、「ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会」を津久井浜海岸(横須賀市)で開催いたします。

本大会は、世界を転戦してきたトッププロによるワールドツアー最終戦で、2025年の年間王者を懸けた白熱のレースに、世界中の注目が集まるビッグイベントとなります。日本では2017年以降、毎年開催(2020年、2021年はコロナにより中止)しており、今回で第7回目を迎えます。会場となる津久井浜海岸は、岸に並行な風(サイドショア)が吹くことが多く、日本でも屈指のウインドサーフィンのゲレンデとして知られており、今大会も世界のトップライダー約70名が集結し、熾烈なバトルが繰り広げられます。

海上観覧船の運航、マリンスポーツ体験会、海辺のステージライブの開催、さらにビーチサッカー体験会なども予定しておりウインドサーフィン観戦が初めての方やお子様も楽しめるコンテンツが目白押しです。特に11月14日(金)から16日(日)の3日間は、フランスグルメや雑貨などのお買い物が楽しめる「ル・マルシェ・ボンジュール・フランス」や日本各地からの美味しいものが一堂に会する「極旨ジャパン」では、北は北海道から南は沖縄まで日本全国のご当地グルメをご用意し、昨年よりも拡大して開催いたします！

また、今年度はSDGsをテーマとしたイベントをさらに拡充させました。リサイクルした再生ポリエステルを素材としたTシャツをつくる「SDGsTシャツプロジェクト」や地元企業等とのタイアップにより本来はゴミとなるペットボトルキャップをアクセサリとして蘇らせるワークショップをはじめとし、大会期間中「ゴミゼロチャレンジ」と称して会場内で回収するすべてのゴミの再資源化を目標としています。幅広いエンターテインメントを展開することでウインドサーフィンに馴染みのない方でも楽しめる大会として、約15万人の観客動員(来場4万人、オンライン視聴11万人)を目指します。

- 大会名称 ANAウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会
[英字大会名] Fly! ANA Windsurfing World Cup YOKOSUKA MIURA Japan
- 開催期間 11月13日(木)～11月17日(月)＝5日間
- 会場 津久井浜海岸

本大会のトピック

◎レース

- ・ビーチの目の前で繰り広げられるスピード感あふれるマーキングバトル！
- ・PWAワールドツアー最終戦として、年間チャンピオンも同時に決定！

◎同時開催イベント

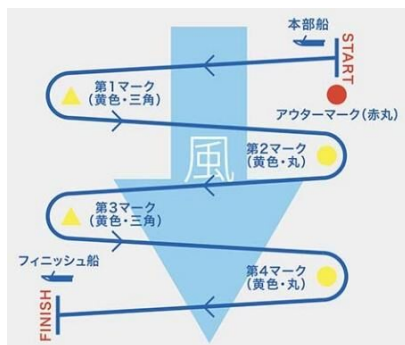
「極旨ジャパン」や「ル・マルシェ・ボンジュール・フランス」の拡充に加え、SDGsに関する取り組みも幅広く展開し、楽しみながら学ぶことができる企画を実施します！



◎レース

競技エリア:津久井浜海岸

・ ビーチの目の前で繰り広げられるスピード感あふれるマーキングバトル！



レースはウインドサーフィンが最もスピードを得られる風上から風下へのジグザグコースに複数のマークバイを設置して走る「スラローム」で競います。男子の最速記録は時速約65キロにもおよび、レースの舞台となる津久井浜海岸沖は、この「スラローム」に適した風“サイドショア(海の真横から風が吹く)”が吹く日本屈指のゲレンデとして知られています。

Rule(ルール)

- ・競技はトーナメント方式で進められ、標準的には1ヒート(グループ)8名で競い、上位4名が次のヒートへ勝ち上がります。
- ・PWAのレースでは、ランキング上位(あるいは前のレースの上位)選手がシードされ、2回戦、3回戦から出場するシステムが採用されています。
- ・ファイナルレースは、トーナメントを勝ち上がってきた(敗者復活戦を含む)8名で行われ、時間の許す限り第1レース、第2レースとトーナメント戦が繰り返されます。最終順位はその総合成績で決定します。

・ 水上のF1「ウインドfoil」というギアのみで勝負する世界最高峰の戦い！

スラローム競技は、フィンを使用して水上を滑走する「スラロームX」と、foilを取り付け浮遊して滑走する「foilスラローム」に競技が分かれており、横須賀・三浦大会では「foilスラローム」のみの開催となります。過去の大会では、最大風速20m/sという強風の中でもレースが行われました。



・ 沖合のレースでも大丈夫！データ観戦で、よく判る！盛り上がる！

大会期間中に競技情報を入手できるwebサイト「HAWKCAST」を公開し、大会会場に設置する2台の大型ビジョンにもレース状況として映し出します。レースは陸から1kmほど離れた沖合で行われ、肉眼では展開が分かりにくいことから、ドローンでの生中継とHAWKCASTで観戦を盛り上げます。

個人のスマートフォンやタブレットからアクセスすることで、レース観戦アニメーションでリアルタイムにレースを観戦することができます。他にも、レース毎の予定、出場選手一覧、レース状況、レースリザルト速報、確定レース結果などをリアルタイムで確認できるため、映像だけでは選手の判別が難しいところを、より分かりやすく、「追い上げ」や「逃げ」といった見所がより視覚的に分かりやすくなります。



提供: N-Sports tracking Lab



◎同時開催イベント

・極旨ジャパン(全国物産展):11月14日(金)~16日(日)

日本各地から“美味しい”が一堂に会する食通垂涎のイベントとして、北海道から沖縄県まで、大人気のご当地商品や旬な食べ物を販売します。

【出店予定(11店舗):北海道中標津町・青森県・宮城県石巻市・神奈川県藤沢市・島根県益田市・徳島県・長崎県松浦市・大分県佐伯市・大分県玖珠町・沖縄県・沖縄県宮古島】

・ル・マルシェ・ボンジュール・フランス:11月14日(金)~16日(日)

在日フランス商工会議所主催の大人気イベント「ル・マルシェ・ボンジュール・フランス」を今年も開催します。セーリング大国であるフランスの美食、お洒落な雑貨などを通し、ビーチの傍でフランスの雰囲気演出します。

・海辺のステージライブ:11月15日(土)・16日(日)

会場内に特設ステージを設置して、フランス人ミュージシャンによる音楽ライブをはじめ、FMヨコハマ「The Burn」の公開収録、ダンスパフォーマンス等、老若男女が楽しめるステージショーを開催します。

・その他企画も盛りだくさん!

毎年好評の海上観覧船や横須賀・三浦の野菜と海産物が集まる地元マルシェ、マリンスポーツやビーチサッカー体験会など、大人から子どもまで楽しめるイベントを実施します。

極旨ジャパン



▲ 北海道中標津町

ル・マルシェ・ボンジュール・フランス



海辺のステージライブ



◎SDGsに関連する主な取り組み

・SDGsTシャツプロジェクト

各家庭等で不要となったTシャツを会場内で回収し、サーキュラーエコノミーで地球に優しい素材として生まれ変わり、障がいのあるチャレンジ・デザイナー®とプロのデザイナーが共創したオリジナルデザインの大会公式Tシャツを販売します。



・ごみゼロチャレンジ

大会期間中、会場で回収するゴミの分別種類を細分化し、すべてのゴミを、再資源化できる事業者へ引き渡すことを目指します。

・地元企業等とタイアップした関連企画

ペットボトルキャップの再資源化を体験し、オリジナルのキーホルダーや小物などを作るワークショップ、農業残渣を活用して作られたトレイなど、大会理念に共感いただいた企業等とのコラボレーション企画を実施します。



本件に関する報道関係者のお問い合わせ先
ANA ウインドサーフィンワールドカップ横須賀・三浦大会実行委員会事務局
(横須賀市文化スポーツ観光部企画課内) 深沢・加藤
電話 046-822-9284 Email: wwc@city.yokosuka.kanagawa.jp

または
広報代行 株式会社アトラインターナショナル 担当 浅野英彦
hidehiko-asano@attra.co.jp
090-2316-3141